

核融合科学研究所運営会議人材育成・アウトリーチ委員会スクーリング・ネットワーキング専門
部会設置に関する申合せ

制 定 令和6年10月25日 人材育成・アウトリーチ委員会決定

(目的)

第1 この申合せは、核融合科学研究所（以下「研究所」という。）運営会議人材育成・アウトリーチ委員会（以下「委員会」という。）規則第8条の規定に基づき、委員会に設置するスクーリング・ネットワーキング専門部会（以下「専門部会」という。）の組織及び運営に関し、必要な事項について定めることを目的とする。

(組織)

第2 専門部会は、次に掲げる構成員をもって組織する。

(1) 研究所の研究教育職員 若干名

(2) 研究所外の研究者 若干名

2 専門部会に、部会長を置き、委員会委員のうちから委員長が指名する。

3 部会長は、専門部会を招集し、その議長となる。ただし、部会長に事故があるときは、あらかじめ部会長が指名した者が議長となる。

4 第1項の構成員は、部会長が選出し、委員長が指名する。

(任務)

第3 専門部会は、委員会の諮問に応じ、次に掲げる事項について審議し、委員会に答申するとともに、実施に必要な支援を行う。

(1) スクーリング・ネットワーキング事業における実施案の募集に関する事項

(2) 応募された実施案の採択、実施順序、実施報告に関する事項

(3) その他、スクーリング・ネットワーキング事業を実施する上で検討すべき事項

(任期)

第4 第2第1項に定める構成員の任期は、1年とする。ただし、再任を妨げない。

2 前項の構成員に欠員が生じたときは、必要に応じて補充する。この場合における構成員の任期は、前任者の残任期間とする。

(定足数及び議決数)

第5 専門部会は、構成員の過半数の出席がなければ、議事を開き、議決することができない。

2 専門部会の議事は、出席構成員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(意見の聴取)

第6 専門部会は、必要に応じて構成員以外の者の出席を求め、説明又は意見を聴くことができる。

(庶務)

第7 専門部会の庶務は、管理部研究支援課において処理する。

(雑則)

第8 この申合せに定めるもののほか、専門部会の運営に関し必要な事項は、別に定める。

附 則

- 1 この申合せは，令和6年10月25日から実施する。
- 2 この申合せの実施後最初の委嘱に係る構成員の任期は，第4第1項の規定に関わらず，令和7年3月31日までとする。